

- ◆ 日本はグローバルな政治・経済の状況変化、第四次産業革命による産業構造の変化に直面。
少子高齢化や人生100年時代の到来なども相まって、従来の経済社会システムに揺らぎ。
- ◆ こうした変化の連鎖を乗り越え、日本全体の活力を向上させるべく、①データを核としたオープンイノベーション、②新たな「ルールベース」の通商戦略、③地域の中小企業等の活性化を3本柱とし、産業・通商・地域政策を一体的に推進。

第一の柱：データを核としたオープンイノベーションの推進によるSociety5.0の実現

Connected Industries 推進と、第四次産業革命に対応した新たな経済社会システムの構築

1. 個別戦略分野におけるイノベーションの推進

- ✓ Connected Industries の推進
- ✓ キャッシュレスの推進による消費データの活用
- ✓ 空飛ぶクルマの実現等に向けた高度な製造技術・データの活用

2. イノベーションを生み出す産業基盤の強化

- ✓ J-Startupを中心としたスタートアップエコシステム強化
- ✓ AI実装/研究開発/人材育成・活用
- ✓ サイバーセキュリティや産業安全保障の向上
- ✓ プラットフォーム型ビジネスに関するルール整備
- ✓ 官民のデジタルトランスフォーメーション

産業・通商・地域政策の一体的な推進

第二の柱：新たな「ルールベース」の通商戦略

- ✓ 市場歪曲的措置、保護主義的措置への対抗（三極大臣会合、WTO等活用）
- ✓ 包摂的な経済成長に資する多角的な通商関係の構築

第三の柱：地域・中小企業の新たな発展モデルの構築

- ✓ 地域の稼ぐ力の強化・インバウンド拡大
- ✓ 中小企業等の担い手確保
- ✓ 中小企業等の生産性向上・働き方改革
- ✓ 消費税率引上げ対応

第四の柱

エネルギー転換等を通じた環境と成長の好循環 （グリーン成長戦略）

- ✓ エネルギー転換・脱炭素化イノベーション・投資促進
- ✓ 水素社会実現
- ✓ 国際連携

第五の柱

成長と分配を包括した新たな経済社会システム

- ✓ 産業人材育成・活用（EdTech、リカバ等）
- ✓ 社会保障を支える民間ビジネス

福島復興の加速 / 西日本豪雨など大規模災害への対応